

同意書

社会福祉法人等による利用者負担額の軽減等の決定のために必要があるときは、私及び私の属する世帯全員及び扶養義務者(以下「私等」という)の収入または資産の状況について、官公署に調査を嘱託し、もしくは金融機関、信託会社その他の機関または私等の雇用主その他の関係人に報告を求めることに同意します。

○ 年 8 月 1 日

上野原市長 あて

(被保険者) 住 所 山梨県上野原市上野原3832番地

氏 名 上野原 一郎

(世帯員) 氏 名 上野原 花子

氏 名 上野原 太郎

氏 名

氏 名

(扶養義務者) 氏 名

続 柄

氏 名

氏 名

※ 署名において児童・学生は除く

※ 施設入所者で、旧世帯がある場合は旧世帯員全員の署名をしてください。

社会福祉法人等利用者負担額軽減対象確認申請書
(社会福祉法人等による利用者負担額の軽減制度)

上野原市長 宛

社会福祉法人等利用者負担額軽減確認証の交付を受けたいので、上野原市社会福祉法人等利用者負担額軽減制度事業実施要綱第5条の規定により、次のとおり関係書類を添えて申請します。

フリガナ	ウエノハラ イチロウ		保険者番号										
被保険者氏名	上野原 一郎		被保険者番号	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
生年月日	昭和 7 年 7 月 7 日		性別	男・女									
住 所	〒 409-0112 上野原市上野原3832 電話番号 0554 (62) 3111												
軽減申請事由	1. 市民税世帯非課税であり、かつ、所得等の要件が軽減対象者に該当すると思われるため 2. 軽減対象者に該当すると思われ、かつ、老齢福祉年金受給者であるため 3. その他()												
世帯構成	氏 名	生年月日	性別	生計中心者に○をつけてください									
世帯主	上野原 一郎	昭和 7 年 7 月 7 日	男・女	○									
世帯員	上野原 花子	昭和 8 年 8 月 8 日	男・女										
	上野原 太郎	昭和38 年 2 月 2 日	男・女										
		年 月 日	男・女										

代理申請者	本人申請の場合記載不要												
	住 所: 上野原市上野原3163												
	電話番号: 0554 (62) 3128												
	氏名: 上野原 三郎 (本人との関係: 子)												

利用区分	1. 在宅での利用 2. 施設での利用	減額割合	／100
------	------------------------	------	------

社会福祉法人等利用者負担額軽減確認 決定 年 月 日

受 付	確認番号			承認
	交付年月日	令和 年 月 日		
	適用年月日	令和 年 月 日 から	不承認	
	有効期限	令和 年 月 日 まで		

社会福祉法人等利用者負担額軽減対象確認 収入等状況申告書

○ 年 8 月 1 日

R3. 8. 1～利用分は
R2年中(1～12月)の所得を
もとに判定を行います。

申請者
(被保険者)

住 所 山梨県上野原市上野原3832番地

氏 名 上野原 一郎

令和 2 年中の私及び私の属する世帯全員の収入等について、次のとおり申告します。

1 私の所得等の状況

① 所得(年金を除く)

☒ なし ☐ あり (下記に記入して下さい)

区分 給与収入 事業(農業・小売業・サービス事業)所得 不動産所得 その他所得

区 分	所得額
	円
	円
	円
計(①)	円

※ 内容の分かる書類(申告書・源泉徴収票等)のコピーを添付

② 年金収入等

☐ 受給していない ☒ 受給している (下記の種類に○印をして金額を記入して下さい)

年金の種類

☒ 国民年金 ☐ 老齢福祉年金 ☐ 厚生年金 ☐ 共済年金 ☐ 農業者年金
☐ 恩給 ☐ 遺族年金 ☐ 障害者年金 その他()

年間受給額
350,000 円
円
計(②)
円

※ 内容の分かる書類(公的年金等の源泉徴収票・振込口座の通帳等)のコピーを添付

③ その他の収入(仕送り・援助金等(施設への支払いを含む))

☒ なし ☐ あり (下記に記入して下さい)

氏 名	住 所	続柄	電話番号	年間総額
				円
				円
計(③)				円

(ア) 私の収入合計(①+②+③) 円

2 私以外の世帯全員の所得・年金収入

氏 名	前年中の所得(年金を除く)		前年中の年金収入	
	区分	金額	年金の種類	金額
上野原 花子		円	国民年金	200,000 円
上野原 太郎	給与収入	500,000 円		円
		円		円
(イ) 私以外の世帯員の収入合計				700,000 円

世帯全員の収入合計
(ア)+(イ) 1,500,000 円

3 私の預貯金等の状況

種類	有 無	預貯金先	預貯金額
普通預貯金	有・無	〇〇銀行	200, 000 円
		△△銀行	100, 000 円
定期預貯金	有・無	△△銀行	30, 000 円
			円
有価証券・社内預金等	有・無		円
			円
		(ウ) 合計	330, 000 円

4 私以外の世帯員の預貯金等の状況

種類	氏名	預貯金先	預貯金額
普通・定期預貯金	上野原 花子	〇〇銀行	100, 000 円
	上野原 太郎	〇〇銀行	500, 000 円
	上野原 太郎	△△銀行	1, 000, 000 円
			円
有価証券・社内預金等	上野原 太郎	〇〇証券	1, 000, 000 円
(エ) 合計			2, 600, 000 円

※ 3, 4は預貯金通帳・証書類のコピーを添付

世帯全員の預貯金合計(ウ)+(エ)	2, 930, 000 円
-------------------	---------------

5 私の被扶養状況

① 個人市町村民税の扶養控除において

☐ 扶養親族となっている ⇒

扶養義務者 氏名	住 所	続柄
市町村民税の課税状況 (課税 ・ 非課税)		

☒ 扶養親族となっていない

② 健康保険などの医療保険において被扶養となっていますか

☐ 扶養親族となっている ⇒

扶養義務者 氏名	住 所	続柄
市町村民税の課税状況 (課税 ・ 非課税)		

☒ 扶養親族となっていない

※ 健康保険証(カード式の場合は本人のみ)のコピーを添付

6 私及び私の属する世帯全員の、住宅の用に供する家屋その他日常生活のために必要な資産以外の資産の所有状況

- ☐ 所有している()
☒ 所有していない

7 介護保険料の納入状況

- ☒ 納入済である
☐ 滞納している

《注意事項》

虚偽の申請その他不正な手段によりこの軽減を受けた場合、軽減額の全部または一部を返還してもらうことがありますのでご注意ください。